

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和3年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	伊万里市立東山代小学校
1 前年度 評価結果の概要	・校内研究で支持的風土のある学級づくりに取り組み、学年等での差はあるものの十分な成果を得ることができた。引き続き、地域や保護者とも連携し全職員で児童理解に力を注ぎたい。 ・基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分である。
2 学校教育目標	笑顔いっぱい みんなの夢に一步前進！ ～ 一生懸命がかっこいい！ 一人一人のよさが輝く学校 ～
3 本年度の重点目標	①基礎的・基本的な学習内容理解の徹底や活用力の向上に向け、児童が喜んで学習に取り組むことができるよう授業改善を図る。 ②互いを認め合い支えあう支持的風土のある学級づくりに取り組む。

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・教職員間でマイプランを共有するとともに、校内研修等により取り組みの促進を図る。							・学力向上対策コーディネーター ・研究主任
	○児童全員が主体的に参加するような授業の実践	○アンケートで肯定的な回答をした児童の割合80%以上	・教材研究の充実と発問や問い返しの技術の向上を図る。							・学力向上対策コーディネーター ・研究主任
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○学級内での満足度アンケートで肯定的な回答をした児童の割合80%以上	・児童の実態把握に関するアンケートの実施 ・道徳科の授業づくりに関する校内研修等の実施							・道徳教育推進教師 ・人権・同和教育担当者 ・研究主任 ・各学年主任
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対応等)について組織的対応ができていると回答した教員80%以上	・いじめの認知・覚知に対する対応マニュアルを作成・見直しを行う。 ・いじめの対応についての研修・会議を年間に2回以上行う。 ・生徒指導連絡会を隔週で実施する。							・生徒指導担当 ・各学年主任
	○児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	○「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童(小学6年生)80%以上	・6年間を通して、地域ボランティアや各講師を招いて様々な体験活動を実施 ・児童による活動の見通しと学びの振り返りを充実させる							・教務主任 ・各学年主任
●健康・体づくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	●「健康に食事は大切である」と考える児童生徒90%以上	・給食便りと学校便り、学級通信で朝食の重要性について連携した情報発信の実施 ・給食指導の時間や教科、学級活動での児童への指導の充実 ・保護者対象の試食試食会の開催							・栄養教諭 ・各学年主任
	○安全に関する「資質・能力」の育成	○性に関する指導の授業を、全学級年間に1回以上行う。ただし発達段階に応じて回数を考慮する。	・「性に関する年間教育計画」に基づき、性教育を行う。							・養護教諭 ・各学年主任
	○職員の食物アレルギー等への意識と対応技術の向上	○アレルギー発生事案をゼロにする	・各種アレルギーに対する研修会を年間2回実施 ・アレルギー児童への対応マニュアルと薬等の保管場所の共通認識 ・保護者との密接な連携							・栄養教諭 ・各学年主任
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在職等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日の設定 ・業務記録票による自己管理の徹底							・管理職
	○聖域のない学校行事や業務の見直しと削減	○働き方改革について組織的対応ができていると回答した教員80%以上	・働き方改革委員会を年3回(毎学期)実施							・管理職
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○児童の探究心と学習持続力の向上	○指導方法についての全職員の共通理解と共通実践	○佐賀県学習状況調査[12月調査]において無答0、全観点で対比1.0程度	・児童が課題に向かう必然性や日常性を実感できる学習課題づくりの工夫 ・学習意欲の向上と持続を促す形成的評価(言葉がけ)の工夫							・学力向上対策コーディネーター ・研究主任

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--